

治験管理センター

治験管理センターニュース

創刊号 2004.02.24

ごあいさつ

…センター長より…

治験実施は本院の最重要課題と位置付け、昨年より治験管理センターの整備を進めて参りました。昨年12月には、これまで分散していた管理課、CRC、治験事務局を集約して、中央診療棟3階にリニューアルオープン致しました。また、北海道における治験実施の推進を目的とした北海道地域治験ネットワークについても整備・試行中であり、本年度中の完全実施を目指している。このような整備の目的は、被験者主導・治験依頼者主導の治験実施を目指すものであり、当治験管理センターは専門的な支援センターとしての役割を果たす所存です（治験管理センター長：小池隆夫（第二内科教授））

治験管理センターの新体制

2月1日より、本院輸血部の佐藤典宏副部長が治験管理センター長補佐として兼務することになりました。治験管理センター長補佐は、対外折衝・広報活動を担当することになります。また、治験事務局担当の松田佳和が1月16日付けで信州大学医学部統合生理学講座に転出することとなり、後任として薬剤師の橋本あきらが就任しました。

事務局連絡

- 1) エントリー時のSDVについて、円滑且つ迅速に行えるように事務対応を開始します。ただし、2週間前のSDV申し込みが原則です。
- 2) 病院長宛にご提出頂いた文書はこれまで3部の写しを治験事務局に提出いただいております。今後は、3部 1部とします。